



この無人島
には
食べ物が

えっちな果実
しかない……
ってコト!?

ここまでの
あらずじ

三期生と海に来ていた
宝鐘マリン(と一味)は
突然の大波に流され
無人島に流れ着いた



水平線には
陸地の影も見えない

救助は一週間後か
はたまた一ヶ月後か
それとも

船長

ザン...

最初から
座ってたじゃあ
ないですか

キミが有能すぎて
船長は膝から
崩れ落ちました……

よめ

き、キミイ……!

食べれそうな果実が
成っている木を
見つけてきやしたよ

——一味が
運んできた
木の实

んあ

くら...

その木の実はこの孤島に自生する固有の植物のもので



食べた者を半強制的に発情させてしまう催淫剤のような効果があった



ぎゃん

なんでものを食わすんですか



いいですか船長とあなたは上司と部下

一線を越えることがあつては困るんです



ガッガッ

まあ理性的に話をしましょうよ船長……



あ？
理性へ

この島はどうも
潮流の関係で魚が
寄り付かないようで



小型の動物も
見当たらないし
食料になりそうなのは
大量に結実していた
この果実と――

あとは辛うじて
タンパク源になりそうな
虫がわずかに……

うネ……



船長は
心優しい
女海賊……

オホニ……

無駄な殺生をする
くらいなら……

発情します！

でしょうね

そもそも虫も
そんないない

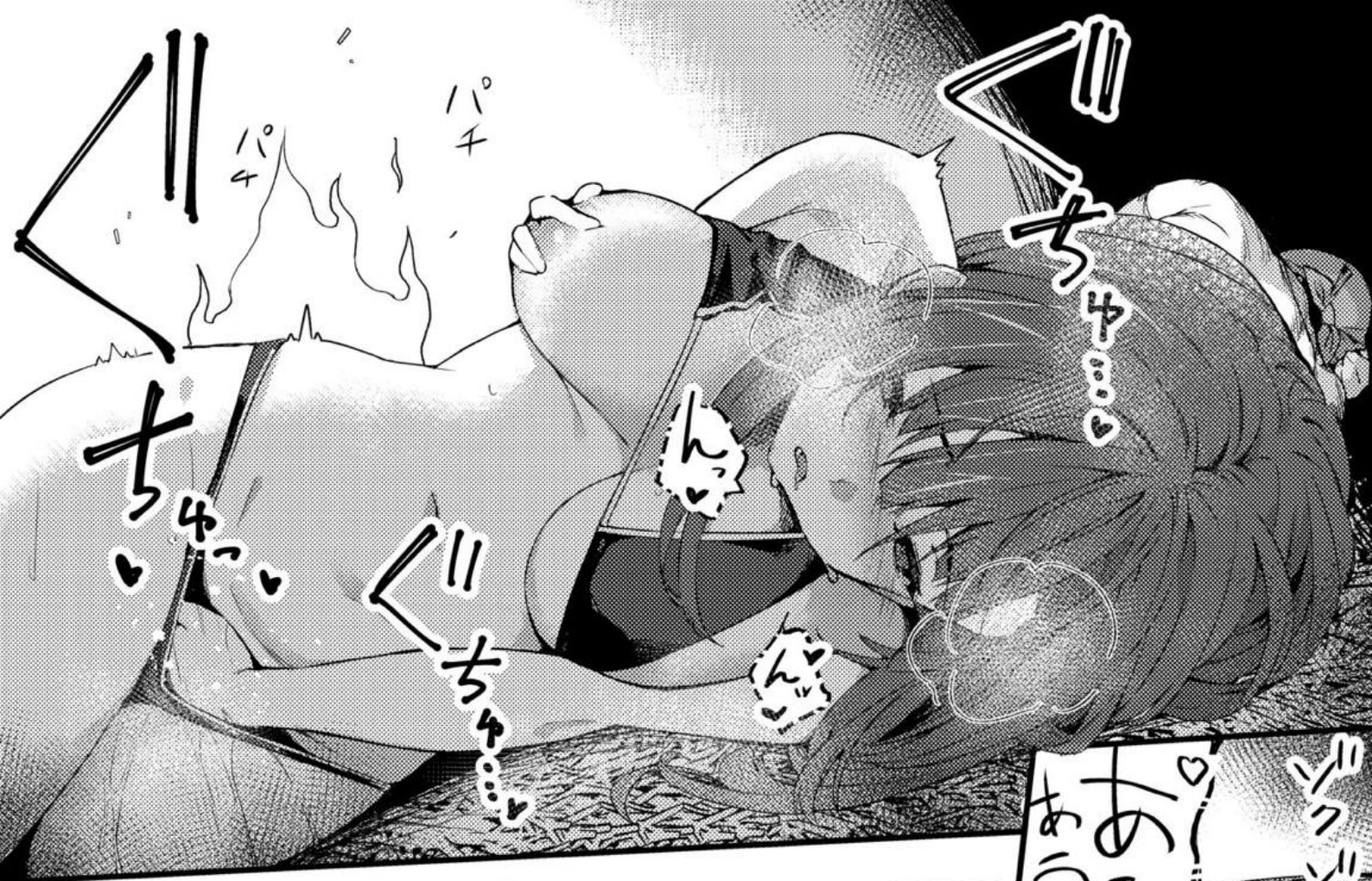
いいでしょう
『りせー的』に
行こうじゃ
ありませんか

船長が普段どれだけ
莫大なせーい←よくを
抑え付けていると
思っているんです

ない

今さら果物の
一つや二つ……

かぶ……



熱い...身体...
眠れない...

少し触っただけで
身体跳ねる...



これで少しは...



そんなの聞いてたら...
また...

うっ...
く...

はっ...
はっ...
はっ...



以下無限ループ



助けがくるまで
体力残さなきゃ……



意外なことに、先に
変調をきたしたのは
体力があるはずの
一味であった



船長の言うところの
『理性』の問題か

あるいは単純に
果実の摂取量が
多かったためか



媚薬・精力剤の過度な服用が
高熱・意識の混濁などの症状を
引き起こす事例は多い



浅い呼吸
異常な発汗



え、ちょ……

要するに一味は
ムラムラするあまり
正気を失いかけていた



だ、大丈夫ですか



ちょっと……
怒りますよ

何をふざけて……



変だ……
やっぱり身体……



ポマ……
ポマ……





その出来事から
果実を食べない日が
三日続いた



しかし生物の本能は
飢餓感に
抗うことはできない



いやあるいは……



食べては



一味の欲情を慰め

食べては



チカチカ
ブクブク
ウラウラ

ん...
ん...

ん...
ん...

ん...
ん...

ん...
ん...

ん...
ん...

ん...
ん...

ん...
ん...

ん...
ん...

ん...
ん...

ん...
ん...

ん...
ん...

ん...
ん...

ん...
ん...

ん...
ん...

一味の性欲を
処理する日々

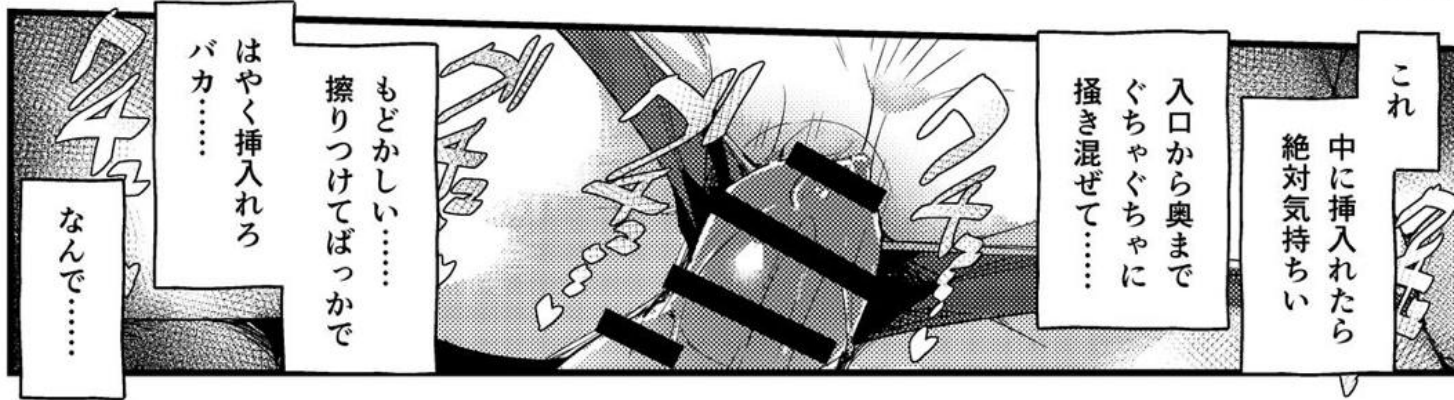
ん...
ん...



島に来て何日経ったっけ……

頭まわんない……

もうどうでもいいや……



これ中に挿入したら絶対気持ちいい

入口から奥までぐちゃぐちゃに掻き混ぜて……

もどかしい……擦りつけてばっかで

はやく挿入しろバカ……

なんで……



あ。

船長……
船長……



船長が言ったから……

ああ、そうか……





突かれるたびに……
イツチャウ……







もじりやあ……

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん



助け
なんて……

来なくて
いいです……

ずっと
……

せんせい……

出る

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

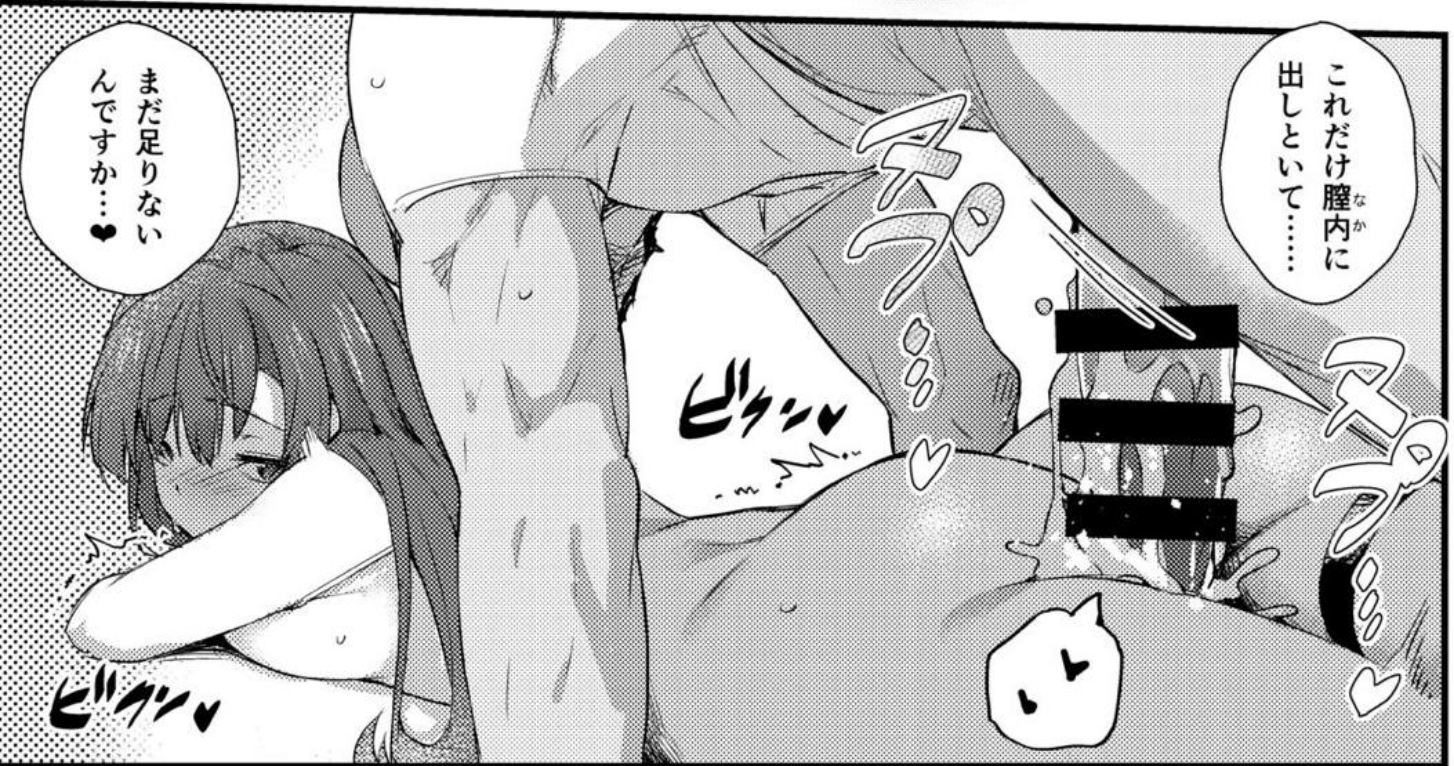
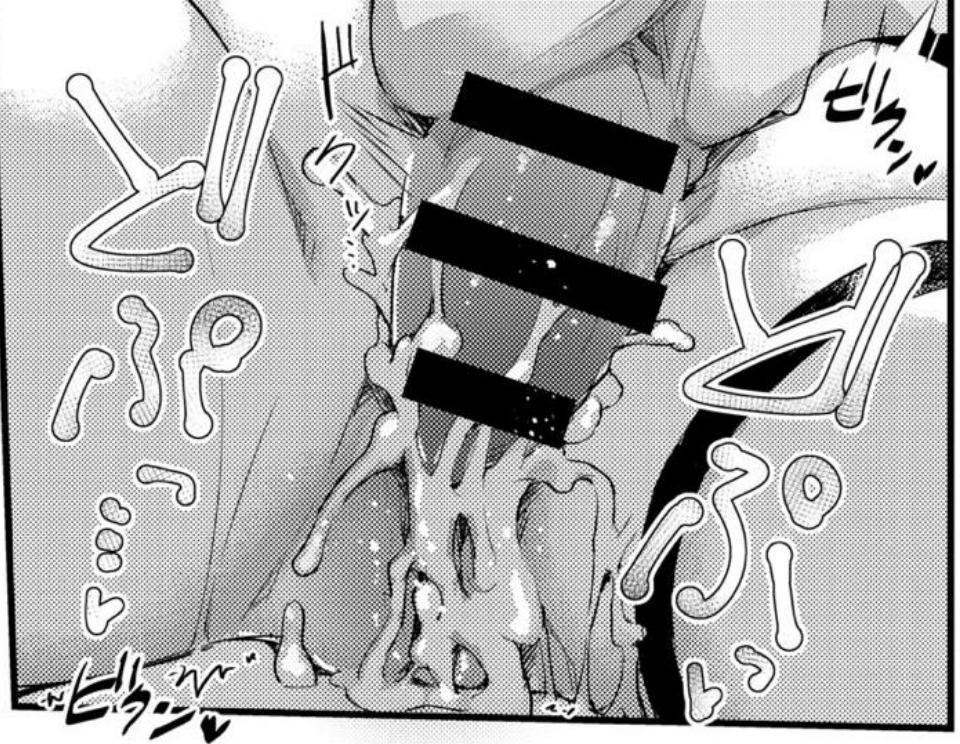
はーん

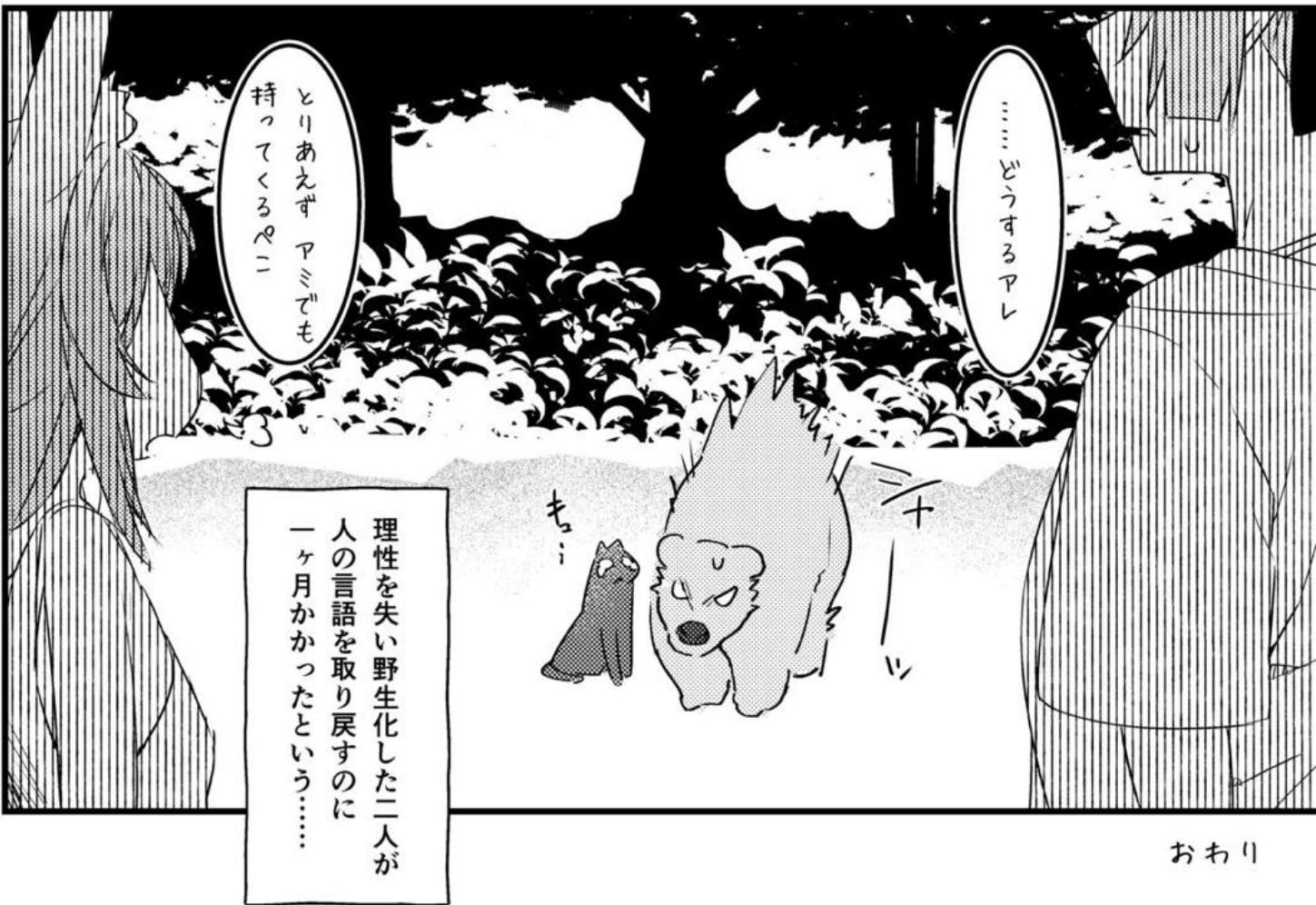
はーん

船長は…♡

ここでキミと……
えっただけして
暮らします……♡

アキ……





他の人間を襲いかねないため、檻に入れられ輸送される性欲の獣の図



あとがき

こんにちは。3冊目の船長薄いブック、水着本です。
前回の本でオクスリ表紙詐欺を悔やんで、変則的なオクスリ・リベンジを試してみたのですが、いかがだったでしょう。

そもそも、船長にはオクスリが必要ありません。(個人の意見です)。
というのも、一般的なホロリスナーから見た『宝鐘マリン』という人物像——ある種の『イメージ上の船長』は、目眩がするほど²性に前向きなのです。
普段から配信を追っているリスナー視点で言えば、きっと本物の船長は妖しいオクスリを差し出されても、さすがに警戒して飲まないはず(たぶん……少なくとも、わたしはそう信じています……)。
けれど『イメージ上の船長』は飲みます。なんなら用法用量の3倍くらい自ら飲みます。その方が『船長らしく』なのです。
しかしそこで嫌がっている人間に飲ませてこそそのオクスリ教³に入信している身として、『どうにかして嫌々オクスリを飲ませたい(敬虔な一味の脳が破壊されない内容で)』というアクロバティックな思考を推し進めた結果、このような内容の本になった次第です。

こんな本に長々とお付き合いありがとうございました。
10月くらいから少し忙しくなりそうなので冬に本を出すのは難しそうですが、ここまで来たら、冬夏の2冊くらいは出し続けたいなという変な欲が湧いてきました。
どうなるかはわかりませんが、それではまた機会があれば。



そういえば一度も漫画内で
表紙のジャケットを描いてない……
まーた表紙詐欺……

◆ 奥付 ◆

『この無人島には食べ物さえっちな果実しかない……ってゴト!?』

発行者：砦房

サークル：飛行式

Twitter：@CowBow_kun

Mail：cowbowkun@gmail.com

発行年月日：2021/09/20

印刷：株式会社BRO'S



この無人島
には
食べ物が

えっちな果実
しかない……
ってコト!?

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止